

神戸女学院大学 第13回 絵本翻訳コンクール 訳文作成用ファイル

ふりがな 参加者 氏 名	学年
おかげき さいき	1
岡崎 彩希	

注1)4人以上のグループでの応募はできません。

学校名 (正式名称)	常磐大学高等学校
---------------	----------

注2)提出できるのはPDF形式のファイルだけです。PDFに変換する方法が分からぬ人は、お使いのアプリのヘルプを参照してください。

注3)ファイル名には書式(決まった書き方)があります。提出する前に、書式通りのファイル名をつけてください。

【ファイル名の書式】

在籍校の正式名称_応募者1氏.名_応募者2氏.名_応募者3氏.名.pdf

・「_」は下線(半角アンダーバー)です。

・氏と名の間に「.」(半角ピリオド)を入れてください。

【ファイル名の例】

個人の場合 私立XYZ高等学校_岡田山.花子.pdf

グループの場合 私立XYZ高等学校_岡田山.花子_スミス.ジョン_Johnson. Jane.pdf

・日本名でない場合も氏を先に名を後に書いてください。

・アルファベットの場合は、すべて半角文字で頭文字は大文字に、他は小文字にしてください。

題名(タイトル)
下の青枠内に入力してください。

まだ？まだ？あさごはん

本文*

*点線より下(欄外)に入力してください。文字・ページ数等の制限はありません。
課題絵本の本文見開き1ページごとに訳文を空白行で区切ってください。

あるあさ、「ととつ」とあかちゃん。
おとうさんが「あさごはんのじかんかい？」

「すぐあさごはんにしよう。」
「ととつ、ととつ」
あそびたいのかな、とちいさなあかいくるまのおもちゃをさがしにいくおとうさん。

そこへ「おはようっ」とはいってきたのはトビー。
「あさごはんはなにかな？」
「ととつ」
「おとうさん？おとうさんはどこ？」

「たまごはここだよ！」とトビー。
すると、「3つおくれよ！」とウナとトト。
「メープルシロップもいっしょにね。」

「たまごはつかわないよ。」とおとうさん。
「ぼくたちはてっきりパンケーキをつくるんだとおもってたよ。」とふたり。

おとうさんは、「トーストではいけないかい？」
すると、「ぶー、ぶー」とあかちゃん。
そのおとをきいたおとうさんは、はちをさがしまわりました。

「だれかドーナツっていった？」とたずねたのはアリス。
「あさごはんにか？」とおとうさん。
「やってみてもいいんじゃない？」とアリスはいいました。

「ワッフルをつくってみないかい？」とおとなりのコンラッドもはいってきました。
そのことばに、ウナとあそびにきていたコンラッドのいもうと、ルビーが「ワッフルつくるの！？」と
れしそうにたずねました。

そこへ、「ワッフ！」といぬのルビーがかけよりました。

「しずかにしなさい、ルビー！」とおとうさんがいうと、「ワッフルつくるのってきいただけじゃない！」とコンラッドのいもうとのルビーがおこりだしました。

「ああ、ごめんよ。いぬのルビーにいったんだ。」とおとうさんはあわててあやまりました。

すると、「ととっ」とあかちゃんがよってきました。

「きみまでぼくをこまらせるのか！」とおとうさんがあたまをかかえてしまいます。

「きっとあかちゃんはおもちゃのでんしゃがほしいんだ。だれかわたしてあげてくれ！」

「おはようっ！」とつせんひびいたこえはトのともだち、ジャックのものでした。

「プリンはないの？」

「プリンだって？」とおとうさん。

「そうさ。チョコレートもあるともつといいんだけど。」

「あさごはんにプリンはたべられないよ。」

「たべられるよ。ルーシーがたべてたもん。」

「ルーシーってだれだい？」

「ぼくのママのともだちさ。ルーシーはいつもケーキかちいさなフルーツクランブルばかりたべるんだよ。」

「ざんねんだけど、ぼくたちはあさごはんにプリンはたべないんだ。」ともうしわけなさそうなおとうさん。

「それならトーストでもいいよ。」

「ほんとうかい？ ジャムはなにがいいか。」

「グーズベリーのジャムはある？」

「ああ、たまたまあつたぞ。」

そこへまた、「ととっ」とあかちゃんがあるいてきました。「ぶー」

「だれかまだあかちゃんのおもちゃのでんしゃをみつけられてないのかい？」とおとうさん。

「それかバスがほしいのかもしれない。それとはちはどこにいるんだ？」

「ととっ！ ととっ！ ととっ！」

「あー！ トーストか！」とトビー、ウナ、トト、アリス、コンラッド、ルビー、それからジャックまでもがさけびました。

「それと…」

「ぶー」

「はちみつか！」